

科学技術コミュニケーション実践

Practice of Science and Technology Communication

○概要：

『東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパス体験型科学教室』を場として、子どもを対象にコミュニケーションを実践することによって、科学技術コミュニケーション能力の向上を図ります。

- ✓ 企業が講師を担当する教室に参加し、企業技術者による方法を参考に、子どもたちに対して求められるコミュニケーションの方法について考えます。（11月18日）
- ✓ その上で、子どもたちが科学技術を理解するための製作・実験を企画し、実施準備を行って、上記教室において実践（12月2日）します。なお科学技術としてはLED（発光ダイオード）を題材に取り上げます。

- 実施日：第1回 10月6日（金） 16:20～17:50
第2～5回（集中） 11月18日（土） 9:00～17:00
第6～9回 11月下旬 日時は相談により決定
第10～14回（集中） 12月2日（土） 9:00～17:00
第15回 12月～1月 日時は相談により決定

○受入人数：4名

○参考URL：

東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパス体験型科学教室
<https://www.ip.eng.tohoku.ac.jp/campus/science/>

担当教員：

○武藤泉教授
安藤大輔准教授
中村肇准教授

連絡先：

022-795-3685

hajime@tohoku.ac.jp

場所：青葉山キャンパス
創造工学センター

サイエンスキャンパスホール

